

No. 131

43. 8. 5 発行

発 行 人

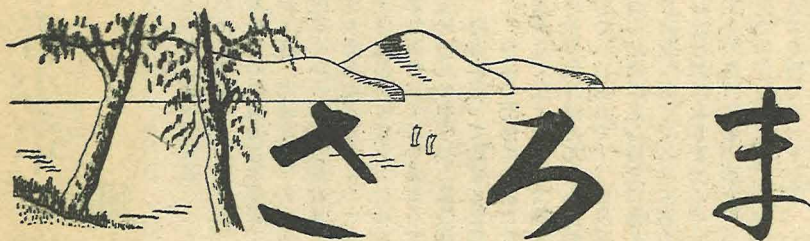
佐呂間町長 船木長一郎

編 集 人

総務課 広 報 係

印 刷

佐 呂 間 印 刷



ウ ワ ー イ

プールができたゾー



(はじめてのプールに大よろこびの子供たちとテーブを切る町長)

水は青々として、夏の強い太陽をうけ子供達に微笑みかける如くすみきっております。

永い間、こども達、親達の願いであったプールが出来上り、二十三日晴天に恵まれて、プール開きが行なわれました。

午前十一時、開場のテーブがぎられて佐高生の初泳ぎに続き、小中学生が次々と飛び込み、さしもの広いプールも子供達の頭でうづまってしまいました。

このプールは長さ二五米、巾一五米(別に幼児用二・五米巾四米)水量は五〇〇屯で満水にするのに約五〇時間もかかり、本式の浄化槽は一日三循環の大がかりなものです。工費は約一、一七四万円です。約四十日間の工程でした。連日、満員の盛況で賑わっており、子供たち誰に聞いても「プールが出来てうれしい」と異々同音にこたえがかえってくる。これを機に皆んな泳げるようになりましょう。

人の動き

世帯数	2,745
人 口	11,525
男	5,723
女	5,802

6月30日住民登録人口

8

職場はあなたを待っている

青少年の皆さん

地元で働こう

現在、あらゆる産業部門でその生産をたかめていくのに、もっとも必要なものは労働力の確保であるといはれ、先進都市にある企業などは早くから専門職員を地方に常駐させ労働力の確保につとめています。佐呂間町でも、いろいろとその対策を立てているようですが、今春3月の中学校 高校卒業生中、町内に残って働くことにした者は、全体の35%にも満たない。そればかりでなく現在町で働いている青少年自身がほとんど町外に流出している現状です。佐呂間町の発展のためにも、地元で働くという「ほう運動」を町ぐるみで強力に推進しなければなりません。

商工会が町内各事業所より、明年三月の中学校卒業生に対する求人申込みを行ったところ、七月一日現在で二十一事業所から、男子四八名女子二八名計七六名の求人があった。今回の申込みの特色としては、給与のほかに勤務時間賞与手当等も明記され、初任給の平均額が、男子一四五〇〇円、女子一三二〇〇円で北見市の給与水準と同じである。

従来町内での求人は七〇名近いのに、わずかに程度しか充足されて

いない。これは雇傭条件の低いことと内容が明らかに示されていないところと原因があり、雇傭安定所の指導と中学校との連携によって、雇傭条件を大いに改善し、就転を希望する卒業生に、全員町内での生産に従事してもらいたいものである。

なお住込者には特別手当、寝具の無償貸与等も考え、将来商工会館を建設し女子寮等の設備を計画している。特に今年度は、ほとんどの事業所が定時制高校に通い勤労と学業を両立することのできる制度を採用している。

また単に就転する時だけでなく電機、機械修理等の技能的雇傭に就いた者のための技能訓練やその将来に対する生活保障を考え、工場、作業員や商店員に従事した者に対しては、定時制高校を連けいして珠算、簿記の検定、自動車等の免許をとるなどして卒業後さらに高度な雇傭に就けるような配慮を親身になって考えることにしている。詳細については中学校の担任の先生に相談してもらうほか、商工会事務局に問い合わせていただきたい。

昭和44年3月新規学卒者求人申込一覧表（中卒）

佐 呂 間 町 商 工 会

求 人 事 業 所	求 人 数			初 任 給	住込通勤	定時制高 校通学可 の否	勤 務 時 間	賞 与 手 当 等
	職 種	男	女					
面 工 業 (株)	電 事	4	1	13,500 12,000	どちらも可 通 勤	否	7.00~17.00	手当有り 賞与年 1回
加賀屋理容院	理容見習		2	12,000	住 込	理容学校 通信教育可	9.00~20.00	手当 盆・正月
山田経木若佐工場	工 員	3	5	15,000	通 勤	可	7.00~16.20	賞与30割
岸本ふとん店	事務員 店 員	2	4	13,000	住 込	可	8.00~17.00	決算手当 1回 賞与 年 2回
坂 口 商 店	店 員	1	1	14,000	どちらも可	否	8.00~18.00	賞与 1月分
鈴 木 木 材	工 員	4		17,000	〃	可	7.00~16.30	手当月額に含む 年2回 10割以上
北 斗 林 産	〃	10		日額 650 月額17,000	寮費 月4,500	可	7.30~17.00	手当月額 1,450 賞与年2回 25割
太 陽 木 材	〃	5	3	14,000	どちらも可	可	7.00~16.30	奨学金制度を検討中 賞与 年2回 15割
堀 口 商 店	店 員	2	1	男 15,000 女 14,000	〃	可	4月~10月7.30~17.30 11月~3月8.00~17.00	奨学金制度あり 賞与 年2回 30割以上
緑 川 木 材	事務員 工 員	1 2	1	13,000 日額600 月額15,600	〃	可	7.00~16.00	賞与20割~40割 月手当 2,000~3,000
渡 部 商 店	店 員	1		13,000	通 勤	可	7.00~17.00	手当あり賞与20割~30割
佐呂間印刷	工 員	2	2	14,000	〃	可	8.00~17.00	手当あり賞与20割以上
杉 谷 木 材	〃	5		日額 650 月額17,000	〃	可	8.00~16.30	手当あり賞与15割~20割
天 光 堂	店 員		1	12,000	どちらも可	可	7.00~17.00	手当月5,000 賞与30割~40割
面 電 気 商 会	工 員	3		14,000	住 込	否	7.30~17.00	手当あり 賞与20割
伊藤機械金物商会	店 員	1		14,000	通 勤	可	8.00~17.00	賞与43割
大塚洋服店	〃	1	1	12,000	住 込	可	7.00~17.00	手当あり 賞与あり
今井履物店	〃		1	13,000	どちらも可	可	8.00~17.00	賞与30割
佐呂間農協	〃		2	13,500	通 勤	可	8.00~17.00	賞与あり
城 豆 腐 店	〃	1		13,000	住 込	可	6.00~16.00	手当あり 賞与10割
吉 野 商 店	〃		2	13,000	どちらも可	可	7.00~17.00	手当月1,000 賞与 30割~40割

表彰二八組合

十年勤続組合長 七名

納税貯蓄組合長会議

今年の納税貯蓄組合長会議が七月二十日公民館で行なわれました。今年は春先から天候に恵まれ、豊作の見通しのついたセイカ組合長さんたちの顔も明るく、殆んどの方が出席されました。

現在納税組合加入戸数は一六一〇戸で加入率五九%、組合数も一〇八組合で全組合一〇〇%納入という優秀な成績です。

表彰納税貯蓄組合長

- | | | |
|------|-----------|----|
| 十年 | 西富里納税貯蓄組合 | 第一 |
| 北 | 第二 | |
| 東 | 第三 | |
| 東 | 第一 | |
| 東 | 第二 | |
| 東 | 第三 | |
| 知来共和 | | |
| 仁和 | | |
| 仁倉南一 | | |
| 若里第二 | | |
| 第六 | | |
| 共立第一 | | |
| 第三 | | |
| 大成中央 | | |
| 東 | | |
| 西 | | |
| 栄 | | |
| 啓生東 | | |
| 中園岐阜 | | |
| 川西四二 | | |
| 号 | | |
| 武士第一 | | |
| 第四 | | |
| 富丘第二 | | |

暑さの中で開かれた組合長会議

投票率大巾に伸びる 参議院選挙 73.96%

投票区 1位は啓生

- | | | |
|-----|------|--------|
| 第一位 | 啓生 | 九六、二六% |
| 第二位 | 富丘 | 九〇、九七% |
| 第三位 | 浪速 | 八五、二五% |
| 第四位 | 富武士浜 | 八一、八二% |

平均 七三、九六%

参議院議員選挙部落別投票率

七月七日行なわれた参議院議員の選挙は、低調だという一般の予想を裏切り、前回より約一〇%の伸びを示す、七三、九六%の高率で終わりました。

以下部落別投票率は次のとおりで今回も啓生が第一位になりました。

- | | | |
|------|------|--------|
| 第五位 | 仁倉 | 七三、三六% |
| 第六位 | 栄 | 七六、七九% |
| 第七位 | 朝日 | 七六、一一% |
| 第八位 | 栃木 | 七五、九二% |
| 第九位 | 佐呂間 | 七五、五九% |
| 第十位 | 北 | 七四、三八% |
| 第十一位 | 浜佐呂間 | 七四、二〇% |
| 第十二位 | 富武士 | 七四、一二% |
| 第十三位 | 若里浜 | 七〇、七五% |
| 第十四位 | 幌岩 | 七〇、〇五% |
| 第十五位 | 武士 | 六九、一二% |
| 第十六位 | 知来 | 六八、九八% |
| 第十七位 | 若佐 | 六七、三四% |
| 第十八位 | 若里 | 六七、〇九% |
| 第十九位 | 共立 | 六二、九八% |

- | | | |
|----|--------------|--------|
| 五年 | 知来第三 | 納税貯蓄組合 |
| | 浜佐呂間商工第一 | |
| | 浜佐呂間西 | |
| | 武士第三 | |
| | 久米 玉三郎 | |
| | 北第三納税貯蓄組合長 | |
| | 佐呂間商工第一納税組合長 | |
| | 黒川 秀一 | |
| | 佐呂間商工第七納税組合長 | |
| | 白坂 福次郎 | |
| | 東第三納税組合長 | |
| | 筒井 保 | |
| | 東第四納税貯蓄組合長 | |
| | 向井原 玄月 | |
| | 共立第一納税貯蓄組合長 | |
| | 佐藤 正 | |
| | 大成共和納税貯蓄組合長 | |
| | 青野 秀市 | |

(国保統計)

昭和43年 4月分

療養諸費々用負担区分の状況

種 別	費用額	町負担	被保険者負担	公費負担	備考
療養の給付	9,803,138	6,823,578	2,924,391	55,169	
療 養 費	—	—	—	—	
計	9,803,138	6,823,578	2,924,391	55,169	

昭和43年4月分 療養の給付(診療費)内訳

種 別	件数	日数	費用額	受診率	1件当り日数	1件当り費用額	備考
入 院	145	2,269	4,257,880	1.93	15.6	29,365	
入院外	1,797	6,091	4,374,227	23.97	3.4	2,434	
歯 科	480	1,832	1,161,226	6.40	3.8	2,419	
合 計	2,422	10,192	9,793,333	32.31	4.2	4,043	

第10回 遠軽地方7ヶ町村連合消防演習

消防精神の神髄

七月十二日 当町で挙

七月十二日(早)来町、
第一回のサイレンの
吹鳴があった。
続いて六時半、市
内三ヶ所に火災発生
緊急発動命令下る。
地元消防機動隊はも
とより、沿線に待機
中の管内七ヶ町村の
消防団、消防車が火
災に応援にかけつ
ける。

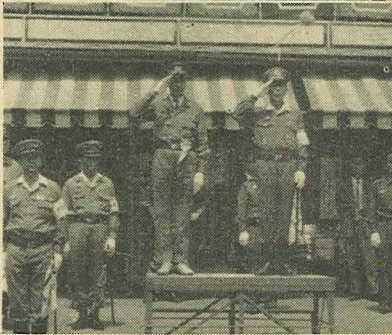
一斉放水後、さし
もの大火も同七時鎮
火する。

これは消防精神の発揚と火災発
生時の即戦訓練を兼ねて毎年行な
われている連合消防演習で、今年
は当町の当番で、管内七ヶ町村の
消防団が参加したものです。
当日は晴天に恵まれ、六〇〇余
名の団員と二十五台の消防車が集
まり、村上統監の開始宣言に始ま
り、小隊訓練、ポンプ操法、一斉
放水、分列行進等平常訓練の成果
を一般観衆に披露し、消防団の偉
容をましました。

演習当日、さろま婦人会の方々に
は朝早くから湯茶の接待をされて
関係者から大変感謝されました。



右 上 模ぎ火災での放水
左 上 花束贈呈
中 左 村上統監 分列行進
下 消防車の偉容



警察だより

夏には女性の敵、痴漢がふえて
きます。それは夏になると女性
の服装が薄着になり、男の人に
対するしげきが強くなること、
夕涼みなど夜の外出が多くなる
ことなどが原因しています。特に
女の人は被害を防止するためお
互に次のことがらに注意しよう

◎服装や態度に注意
◎極端な薄着や刺戟的な服装は
つとめてさげよう

◎女性ひとりの場合は、たとえ
顔見知りや年下の者であって
も気をゆるすことのないよう
にしよう。

◎見知らぬ男性からお茶や映画
などに誘われても、安易な気
持ちでついていけないように

しよう

◎最近自動車を利用した痴漢
も多いので「送ってあげる」
などといわれても決して応じ
ないようにしよう。

◎海水浴場やキャンプ場などで
は開放感から見知らぬ男性と
気軽に話したり、誤解をまね
くような態度をとらないこと
交通事故をなくしよう

毎日のように新聞、テレビで

交通事故が報じられています

が町内での関係の事故は今年に入

ってから既に九件あり、死者一

名、負傷者十三名が出ておりま

す。このうちの大部分が運転者

歩行者のちよとした不注意か

らおきています。おきてから

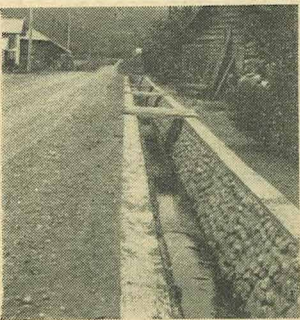
互が泣くよりも笑顔でおこな

いよう、運転する人も、歩行す

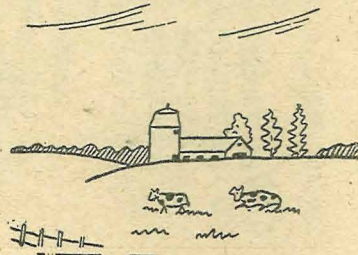
る人も交通規制を守りましよう

二九号線石垣側溝工 事立派に出来る

宮前団地、グラント、
プールに通じる道路



普 及 所 だ よ り



水稲 Ⅱ これから特に大害を与える
稲首いもち病の発生期に入るが、
防除は水稲の開花が終る午後二時
以降の方が、気流の状況も良く効
果が高い。

又、今年の水稲は若干出来過ぎ
の傾向があるので、防除は早目に
徹底して行う必要がある。
尚、防除薬中、PCBA剤使用
の稲わらは、そさいの生育に影響
があるので、そさいの堆肥として
利用する場合は、カスミン剤など
を利用すると良い。

落水は、穂かがみ期に行うが、
排水不良田では早目に行う。但し
いもち病発生田では注意を要する
豆類 Ⅱ 病害発生期に入ったので、
早期徹底防除すること。
かさがれ病には銅剤の六〇〇倍
を散布すると良い。

ビート Ⅱ 今年は夜盗虫が多いので
褐斑病の防除と併せて、スズミツ
ク一〇〇gを水一〇〇ℓに合せて
散布すること。

馬鈴薯 Ⅱ 疫病の発生が多いので銅

剤などで防除すること。

又、バイラス病が多いので、明
年の種子更新を今から心がけてお
く必要がある。

はつか Ⅱ 銹病が発生しているので
ラストンの八〇〇倍液を散布する
こと。

畜 産

今年、五月の低温と、六月の
日照りで、一番草の収量が、少な
いので、例年よりも、二、三番草
に追肥の量を、多くして、生育を
よくして、増収するようにして下
さい。

二番草は、出来るだけ、早く刈
取って、刈取ったら、直に追肥し
て、三番草を早く伸ばして刈取る
か、放牧に、利用するか、兎に角
三番草まで利用するようにしまし
よう。

二、三番草は葉部の割合が多く、
栄養もありますので、天気がよい

時は乾草にするか天気が悪い場合
は、サイレージに調整するのがよ
い。サイロが足りない場合は、
スタックサイレージにするのもよ
い方法です。

今年草地造成をして、牧草を播く
場合は、七月一ぱいがよいが、八
月になると、発芽率が、悪くなる
特に豊科牧草は、発芽が悪いので
おそくとも、八月二十日頃までに
播くようにしよう。

今年の夏は特に暑いので、搾乳
牛の放牧は、日中三度以上の時
は、放牧地に木陰がない場合は、
可成影響するので、舎内に入れて
おく事です。これからの、放牧地
は豊科草が、優先し勝ですが、こ
れに暑さが、加わって、下痢をし
やすいので、乾草を少しでも、給
与するか、野草地を利用するか、
下痢止めの薬も、有効です。
暑い時は、二等乳や、細菌が多
くなりますので、牛乳の取扱には
、特に注意して下さい。

第4次漁業センサスが行なわれます。

漁業の方の御協力をお願い致します。

住宅調査

調査区は北第二、大成共和、旭、若佐緑町、
新町です。

該当地区の方の御協力をお願い致します。



使即墨宮人願仇其
上願釋干戈頼我獨



(てんさくに一喜一憂の会員たち)

浜佐呂間墨友会

会が発足して三年、会員も二十
数名、主婦あり会社員、工員、店
員、教員と各階層に亘っている。
毎週金、土と例会のてんさくがあ
る。会員は異口同音に「趣味とし
ては勿論ですが、会員同志の心の
ふれあいを感じ本心に心がなごむ
書に専念すると雑念が消えるし、
夜半、亦朝早く心血を注いで書
き上げた時の爽快な気持ちは、や
ってみなければ味わえない」、て
んさくの競演も無言の励みになり
お互によりライバル意識にもえて
いる。

金曜日の夜、墨友会を尋ねた。
丁度添削中で、先週の教題をみて
先生に批評をしてもらう訳ですが
小学生が答案用紙を出す時の様な
少し興奮ぎみの表情で批評を待つ
「うん、これは非常によく書いて
いる」、ほんと胸をなぞおろす。
「ここはこう無さうさに、この感
じを忘れずに。こゝは駄目だな」
「次々にズバリの批評が続く、そ
の度に会員は一喜一憂、彼岸が遠
くなったり近づいたりという心境
になる。

先生の三浦校長は「会を始めて
三年だがみんな非常にのびて来て
いる。毎月作品を競書に送ってお
り、自分の序列がすぐ解るのも大
きな刺げきになっている。これか
らは機会あるごとに出品したい。
文化祭にも出します」会員ともど
も仲々意欲的である。
中央の展示会にも出品して何回か
秀作をとっている師を得て、ます
くしの研鑽をして、機会ある毎に
私達の目をたのしませてほしい。

募集!!

冬期従業員

月収

四万五千円以上

北海道糖業株式会社

(旧芝浦精糖)

・雇用期間

十月中旬～翌年一月下旬(予定)

・応募資格

男子 満十八才～五十五才迄の
身体強健なかつた

・待遇

(1)月収 四五、〇〇〇円～四七、
〇〇〇円(男子未経験者)

(2)食費補助手当

別途月額 三、〇〇〇円支給

(3)通勤費

二、〇〇〇円支給

(4)早期就労手当

一〇、〇〇〇円支給

(5)製糖終了手当

五、〇〇〇円

一三、〇〇〇円支給

・その他

(1)寮完備(無料)

(2)社会保険適用

・選考

月日 八月二十八日(水)

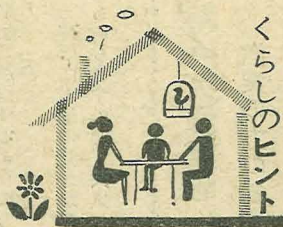
場所 佐呂間町公民館

時間 十時～十六時

(1) ご希望の方は面接会場へおいで下さい。履歴書は必要ありません。

(2) 面接当日、交通費、日当を支

給します。
(3) 直接製糖所へ出頭可。
(4) 当日都合の悪い方は製糖所事務課(勤労)または最寄りの当社原料事務所までご連絡下さい別途面接いたします。



くらしのヒント

電話のかけ方五カ条

・ベルが鳴ったらすぐにでる
・会社なら、受話器を取ったらすぐ社名や自分の名前をいう
・受話器を取るのをおくれたら、「お待たせしました、鈴木です」ということをばをそえる
・相手の話をよく聞き、必要なら

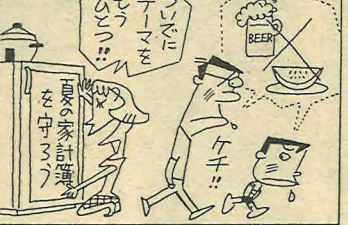
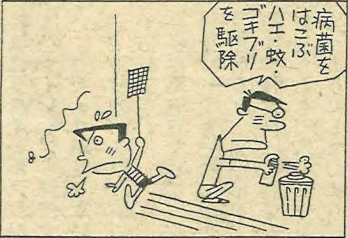
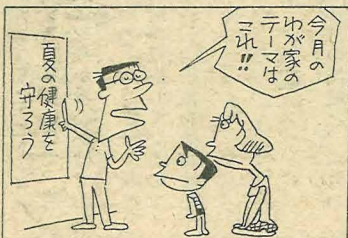
ころはもう一度確認することばははっきりと、あわてずに、むずかしいことばや略語は誤解を招きやすい
・いつも相手の立場を考えてかけること
これだけのことを守れば、じょうずな電話がかけられるでしょうし、ビジネスマンとしても及第です。

夏を涼しく過すために

いよいよ本格的な夏の季節ですまわりがどんなに涼しげでも、自分自身が汗臭くてはやはり暑く感じるものです。
仕事が終わったらまず体の汗やほこりを落してさっぱりと着がえることが大切です。ドラツとして何もしたくないという日に限ってハエや蚊が多く出てきますので、殺虫剤を効果的に散布して虫を防ぎ窓を開放いたしましょう。
寝具等も十分日光にあてて湿気をとって乾燥、殺菌の効いたものを

病菌をはばき、
ハエ、蚊、ゴキブリを駆除
伝染病シヤ、
手洗い励行
食中毒、
シスター、
冷蔵庫の
過信は禁物
だよ
ついでに
ティーマを
もつ!!
ケチ!!
夏の家計簿
を中ろつ

道末一家 工藤恒美



職業案内

毎月第二、四木曜日

今日は八日、二十二日です

乳幼児、妊産婦、
一般健康相談日

佐呂間 毎月第一水曜日
(福祉会館)

若 佐 毎月第一木曜日
午前中(若佐公民館)

栄 毎月第一木曜日
午後(栄公民館)

浜佐呂間 毎月第一金曜日
(浜佐呂間公民館)

毎月健康相談を行なっておりますので、よく日程をおぼえておいて御利用下さい。

寄附

社会福祉協議会へ

病氣全快祝を廃して

壹万円

若佐

桐山

修殿

病氣全快祝を廃して

二万円

永代町

緑川

シズ殿

亡父香典返しを廃して

三万円

中國

門崎

友一殿

参院選予想投票当選金全額

三千元

西富

坂村

三郎殿

浜佐呂間老人クラブへ

運営費助成として

金五、〇〇〇円

浜佐呂間酪農組合

組合長

但木西次

編集室

連日うだるような暑さが続き、この調子なら二年連続豊作間違いなし、農家の人たちの声もはつむ今日この頃、あとお盆までが勝負どころ、さあもう少し頑張ろう
プールができて連日大入り満員こどもたちは一日中泳いでいる。この夏のうちに大いに体を鍛えよう。
夏休みも半分過ぎました、そろそろ二学期に入る心の準備、勉強の締めくくりをしよう。